

TOSAギャラリー

夕刊を三つに分けると、

剣の名人が出てきます。だれ？



となりの
ニューヨーク
木戸孝子

野菜の名前

同じニューヨークなのに、イーストリバーを隔てて、マンハッタンとクイーンズでは、食べ物にしても家賃にしても、生活費の物価がかなり違います。

ニューヨークの街角には毎朝、コーヒーやパンを売る、ベンターと呼ばれる、屋台とつか、箱といった方がいいかもしれない、小さなお店が並びます。時間を無駄にしたくないニューヨークerたちは、コーヒー片手にサブウェイに乗り、仕事に向かうのです。

私の最寄り駅、デイトマスブルバード駅前のモングル人のおじさんの所で買おうと、コーヒーは七十五セント。マンハッタンのミッドタウンあたりで買うと一ドル五十セントです。

デイトマスブルバード駅のまわりには、安くて新鮮な八百屋さんが何軒もありました。ライムなんかも、十個で一ドル、なんて目もあります。

八百屋さんには、さまざまな人種が暮らすクイーンズならではの野菜が並びます。どうやって食べるのかわからない、ほかでかいアロエの葉っぱや、ほおずきのようなもの、包丁では切れそうにない固いかぶ、そして日本の野菜もいくつかあります。

白菜はNapa。しいたげはShiitake Mushroom。大根はDaikon、の名前で売っていました。

ある時、八百屋のおばちゃんが、「Daikonは日本語で何て言うの？」と聞くので、「Daikonだよ」と答えると、「ノノノ、Daikonは英語でしょ？」日本語で何て言うか聞いている。「だからDaikonよ」。おばちゃんとの会話は平行線のまま終わり、彼女は「あんたほんとに日本人？」とでも言いたげな怪訝な表情で、私を見送りました。

しゃれたレストランも、クイーンズだと安めに食事する事ができます。ところで、ニューヨークerたちは、注文し過ぎて食べきれなかった分はたいてい、お店の人に包んでもらって持ち帰り、次の日のランチにしています。

仕事場でいつもより豪華なお弁当を食べると、「昨日はこのレストランに行ったの？ おいしかった？」と会話がはずみます。

せっかく頼んだ食べ物を無駄にせず、しかも次の日のランチを用意する手間も省ける、ニューヨークer流の「もったいない文化」です。

New York
—Through The Pinhole
(Flatiron Building)



きど たかこ 1970年、中村市(現四万十市)生まれ。フリーランスフォトグラファーとして、ムック本「シマキッチ」などの仕事をを経て、2002年渡米。ニューヨークのインターナショナル センター オブ フォトグラフィで学ぶ。

高知新聞(夕刊) 2009年2月26日

となりのニューヨーク ―野菜の名前―

同じニューヨークなのに、イーストリバーを隔てて、マンハッタンとクイーンズでは、食べ物にしても家賃にしても、生活費の物価がかなり違います。

ニューヨークの街角には毎朝、コーヒーやパンを売る、ベンダーと呼ばれる、屋台というか、箱といった方がいいかもしれない、小さなお店が出ます。時間を無駄にたくないニューヨーカーたちは、コーヒー片手にサブウェイに乗り、仕事に向かうのです。

私の最寄り駅、デイトマスブルバード駅前のモンゴル人のおじさんの所で買くと、コーヒーは75セント。マンハッタンのミッドタウンあたりで買くと1ドル50セントです。

デイトマスブルバード駅のまわりには、安くて新鮮な八百屋さんが何軒かありました。ライムなんか、10個で1ドル、なんて日もありません。

八百屋さんには、さまざまな人種が暮らすクイーンズならではの野菜が並びます。どうやって食べるのかわからない、ばかでかいアロエの葉っぱや、ほおずきのようなもの、包丁では切れそうにない固いかぶ、そして日本の野菜もいくつかありました。

白菜はNapa。しいたけはShiitake Mushroom。大根はDaikon、の名前で売っていました。

ある時、八百屋のおばちゃんが、「Daikonは日本で何て言うの?」と聞くので、「Daikonだよ。」と答えると、「ノーノー、Daikonは英語でしょ?日本語で何て言うか聞いているの。」「だからDaikonだよ。」おばちゃんと私の会話は平行線のまま終わり、彼女は「あんたほんとに日本人?」とでも言いたげな怪訝な表情で、私を見送りました。

しゃれたレストランも、クイーンズだと安めに食事する事ができます。ところで、ニューヨーカーたちは、注文し過ぎて食べきれなかった分はたいてい、お店の人に包んでもらって持ち帰り、次の日のランチにしています。

仕事場でいつもより豪華なお弁当を食べていると、「昨日はどこのレストランに行ったの?おいしかった?」と会話がはずみます。

せっかく頼んだ食べ物を無駄にせず、しかも次の日のランチを用意する手間も省ける、ニューヨーカー流の”もったいない”文化です。